



水辺の安全教室も兼ねた カヌー教室開催

三ツ星学園の2年生を対象としたカヌー教室がB&G海洋センターで行われました。

準備運動を済ませた児童たちは、スタッフからパドルのこぎ方を教わった後、緊張しながらプールへこぎ出していきます。慣れない操作に悪戦苦闘しながらも、カヌーが水面をスーッと進んだ時は嬉しそうな笑顔が見られました。

浮遊体験では、スタッフからは「ライフジャケットで浮くときはジタバタ動くと浮きにくいので、静かにあおむけになってください」と説明を受け、実際にみんなで練習しました。

夏は海や川など水辺へ行く機会が増える季節です。B&G海洋センターでは、溺れたときに備え、実際の体験を通じて水辺で安全に行動できるよう指導しています。このようなプログラムを通じて、子どもたちが水辺での安全について学び、楽しく過ごすことができる環境を提供しています。

1_プールサイドでパドルのこぎ方を練習 2_みんなで順番にカヌーに乗る 3・5_カヌーをこいで笑顔の様子 4_休憩中にしっかり水分補給 6_ライフジャケットを装着して浮遊体験



1



2



3

4



5

5



6